



まちづくりに取り組む僕らによる、
あしたのまちづくりのための
まじめでたのしい会議です。

「まちづくり会議 2011」

～2011年2月13日（日）開催決定！～

気鋭の建築家から、B-1グルメ仕掛け人、図書館長、
コピーライター、キャスター、眼鏡職人、雑誌編集長、
さらには町公認つぶやきキャラクターまでが、業種を超えて集合。

「まちづくり会議」は、日本の各地域で取り組み中の「まちづくり人」が業種を超えて集まり、来場者とともに、まちづくりの現状と未来について語り合い、共通課題とヒントを探っていく会議です。

「旅美人スペシャル」編集長である、のかたあきこさんを案内役に、オリジナリティあふれるまちづくりを進め、話題を呼んでいる、5組のまちづくり人の、それぞれの取り組みを紹介。

京都柘家新館の設計で知られる、気鋭の建築家、道田淳氏をはじめ、B-1グルメ仕掛け人、図書館長、コピーライター、キャスター、眼鏡職人、さらには町公認つぶやきキャラクターまで、様々な視点でのプレゼンテーションが行われます。また、後半のパネルディスカッションでは、まちづくり人と来場者が、意見を交わしながら、これからのまちづくりをとともに考えていきます。

ゲストには、三菱地所で大丸有エリアでの環境向上プロジェクトなどを手がける三菱地所/エコツェリア協会の平本真樹氏と、家守公室 代表の小松俊昭氏をお招きし、未来のまちづくりを展望します。

まちづくりに現在進行形で取り組むまちづくり人とともに、あしたのまちづくりを見つけてください。

「まちづくり会議」概要

主催：「まちづくり会議」実行委員会

日時：2011年2月13日（日）13:30～16:30（開場12時30分から）

懇親会※自由参加 17:00～19:00

場所：南青山ふくい291 ホール（右記地図参照）

会費：無料 定員：100名（ご予約先着順となります。

人数に達し次第締め切らせていただきます）

※当日の様子は、USTREAMで中継いたします。



ご予約、お問い合わせは、<http://machi-kaigi.com>まで

「まちづくり会議2011」まちづくり人プロフィール



箱づくりではなく、浜づくりから。建築家とコピーライターが手がける、新しいまちづくり。

福井県高浜町まちづくり人

エイト・エフェクト 道田淳／電通ソーシャル・デザイン・エンジン 並河進

京都柘家新館の設計で知られる気鋭の建築家、道田淳が、電通ソーシャル・デザイン・エンジン並河進とともに手がける、福井県高浜町の町づくり「高浜白宣言」。箱モノありきの町づくりではなく、町の人自らの手で、まっ白な浜をつくりあげることからはじめようと、浜の清掃活動「浜ひろい」から2008年スタートし、さまざまな活動を行っている。



図書館長のアイデアと、町公認つぶやきキャラクターのツイッターが、話題を呼ぶ。

長野県小布施町まちづくり人

まちとしょテラソ館長 花井裕一郎／小布施つぶやきキャラクター・おぶせくりちゃん

「まちとしょテラソ」は、町の人が集う、地元の図書館の新しい形。また、「おぶせくりちゃん」は、元々非公式ではじめたツイッターが観光客から人気を集め、小布施町公式つぶやきキャラクターに就任した。どちらも、人をつなぐことで、長野県小布施町の活性化にすすめる、新しい原動力になっている。



青森のソウルフード「せんべい汁」で、B-1グランプリを立ち上げ。

青森県八戸市まちづくり人

八戸せんべい汁研究所&八戸市物産協会 田村暢英／

B-1グランプリテーマ曲を歌う地元のフリーキャスター 中島美華

「八戸せんべい汁研究所(通称「汁`研 じるけん)」」は、2003年に発足した市民団体。八戸せんべい汁で町おこしに取り組む田村所長や市民の姿は、多数のメディアに取り上げられ話題に。2006年にはご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」を立ち上げた。応援ソングにも取り組み、全国のご当地グルメテーマソング化の先駆けになった。



伝統ある観光地「由布院」を活性化する第二世代。

大分県由布院温泉 町づくり人

箸屋一膳 西原慎一郎／西原郁子

町づくりの聖地として知られる由布院。1970年代より3人の旅館経営者が行ってきた映画祭や音楽祭、絶叫大会などで、当時無名に近かった温泉地は年間400万人を集客する有名温泉地になる。現在は、その第二世代が、若い感性を取り入れながら更なる町づくりに取り組む。イベントで活躍する元ミス由布院と木工職人のご夫妻が登場。



鯖江の眼鏡づくりの技を掘り起こし、世界への発信に成功。

福井県鯖江市 町づくり人

プロスジャパン・代表取締役 浜田謙／乾レンズ・営業部長 諸井晴彦

鯖江は100年に渡りメガネ生産に取り組み、日本の眼鏡シェア90%以上の生産量を誇る。他県より移住したふたりは、昔の職人たちの技術や魂を深く掘り起こし、世界への発信に成功。浜田さんは、オリジナルブランドを世界展開。諸井さんは、目の健康を考えた特許サングラスを国内外で広く販売している。

